

第1日 6月1日(土)

午前の部(10:00—11:40) (研究発表30分 質疑応答15分)

研究発表

① 佐野 馨(名古屋大学大学院) (10:00—10:45)

アキレウスはヘーロースと呼ばれているか  
——『イリアス』における ἦρωες——

② 西岡千尋(東京大学大学院) (10:55—11:40)

『メタフィシカ』M巻4-5章におけるアイデアの再論

※ JASCA編集委員会\* (百周年記念会館1階第A会議室)

午後の部(13:20—16:55)

③ 竹下哲文(京都大学大学院) (13:20—14:05)

マーニールウス『アストロノミカ』における百科全書主義

④ 柳谷美智子(ヴェルサイユ大学) (14:10—14:55)

前4世紀ギリシアの中立政策——前362/1年の和平碑文(IG IV 556)の再考とイソクラテスを中心に——

特別講演

Angelos Chaniotis (Institute for Advanced Study in Princeton):

Ancient Greece after Sunset. (15:00—15:55)

Roger Woodard (University of Buffalo):

Coriolanus and Fortuna Muliebris. (16:00—16:55)

※懇親会(17:30— ) 於 百周年記念会館3階小講堂

(会費6000円 学部・大学院生3000円)

(付記 委員会は5月31日午後5時より、北2号館10階会議室にて行います)

第2日 6月2日(日)

午前の部(9:30—11:35)

研究発表

- ⑤ 平野智晴(東京大学大学院) (9:30—10:15)  
『オイディプス王』第二スタシモン

※総会(10:20—10:45)

- ⑥ 増永理考(京都大学非常勤講師) (10:50—11:35)  
ローマ帝国統治下リュキアにおける善行と都市  
——大善行者オプラモアスの恵与を中心に——

※書評委員会\*：百周年記念会館1階

哲：第A会議室 史：第B会議室 文：第C会議室

午後の部(13:10—16:45)

- ⑦ 千葉慎太郎(東京大学大学院) (13:10—13:55)  
ポセイディッポスにおける『エピグラム集』のLithikaにおける  
ホメーロスの利用とオリジナリティ

研究動向報告(14:05—15:50)

- 佐野好則(国際基督教大学) (14:05—14:55)  
『イーリアス』研究における新分析論の展開

- 中畑正志(京都大学) (15:00—15:50)  
アリストテレス『形而上学』研究の新たな動向

- ⑧ 周藤芳幸(名古屋大学教授) (16:00—16:45)  
アナクシラス問題再考  
——前古典期ギリシアのオリュンピア期と暦年代をめぐって——

閉会の辞

※編集委員会(17:00—19:00)於 百周年記念会館3階第1会議室

\*学会員にお送りしたプログラムから会場変更がありますのでご注意ください。